

氏名	金子 潔子 / KANEKO Kiyoko
所属・職名	松本看護大学 看護学部 教授
連絡先	
担当科目	教養ゼミナル、看護学概論、基礎看護技術Ⅰ（日常生活援助技術）、基礎看護技術Ⅱ（診療の補助技術）、ヘルスアセスメント、連携ゼミナルⅠ、基礎看護技術Ⅲ、看護過程展開論、基礎看護学実習Ⅰ、基礎看護学実習Ⅱ
学歴	広島大学大学院 保健学科博士後期課程 博士課程単位取得後退学
学位	修士（教育学）
主な経歴	都立病院 都立看護専門学校 広島文化学園大学 埼玉県立大学 健康科学大学
研究分野	
所属学会	日本看護学会、日本看護研究学会、日本看護教育学会、日本看護歴史学会、看護科学学会、埼玉県立大学保険医療福祉科学学会
主な研究業績	
著書	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 看護は観察ではじまる成人（精神障害者を含む）編 老年編.共著.昭和57.学習研究社 老年編</li> <li>2 国家試験問題集.共著.平成5-14.廣川書店</li> <li>3 国家試験問題集.共著.廣川書店</li> <li>4 「看護カリキュラム展開ガイドブック」基礎分野・専門基礎分野.共著.平成9.医学書院</li> <li>5 ハンダーソン看護論と看護実践への応用.共著.平成31.健康科学大学看護論研究会編著</li> </ol>
学術論文	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学生が捉えた援助者としてのかかわり.共著.平成19.日本適応看護理論研究会 第6回学術集会「学術論文集」.P35-58</li> <li>2 ライフスタイルにおける健康増進のための教育プログラム－学外演習実施における看護学生と地域住民の意識調査結果からの教育評価－.共著.平成19.看護学統合研究9(1).P15-30</li> <li>3 成人看護学臨地実習における看護技術習得状況の実態調査.共著.平成20.看護学統合研究9(2).P19-27</li> <li>4 大学院における創造的教育体制構築のための学習者ニーズ調査.共著.平成21.看護学統合研究10(2).P1-18</li> <li>5 成人看護学実習Ⅱにおける思考過程の学習経過の報告－反省的思考を適用して－.共著.平成21.看護学統合研究11(1).P20-26</li> <li>6 埼玉県における在宅緩和ケア支援体制の構築1.共著.平成23.埼玉県立大学奨励研究報告書ⅠA.P25-28</li> <li>7 埼玉県における在宅緩和ケア支援体制の構築2.共著.平成24.埼玉県立大学奨励研究報告書ⅠA.P17-20</li> <li>8 看護学生の臨地実習における倫理的行動に関する研究.共著.平成24.埼玉県立大学奨励研究報告書ⅡC.P93-94</li> <li>9 X県における在宅緩和ケア支援体制の構築－緩和ケア認定看護師の活動の実態と協働の可能性－.共著.平成25.保健医療福祉科学 VOL2.P33-38</li> <li>10 がんサバイバーを支援する緩和ケアサロンの評価－キャンパス型サロンの形成－.共著.平成27.保健医療福祉科学VOL4</li> </ol>